令和８年３月１８日

自由民主党
　幹事長　鈴木　俊一　殿

自由民主党
青　　年　　局　　長　平　沼　正二郎
中央常任委員会議長　田　中　泰　彦
中央常任委員会副議長　坪　内　涼　二

青年部・青年局ブロック会議を踏まえた党運営等に関する提言

青年局では、毎年全国８か所でのブロック会議を通じ、党に対する意見や各地域での課題等を共有している。今般、令和７年１１月から令和８年１月にかけて同会議を開催し、この会議での各発言をもとに党の運営等に対する提言をとりまとめた。日々、最前線で党活動に取り組む全国の青年部・青年局の声として下記の通り申し入れる。

記

１．　入党手続き及び党員管理のデジタル化、党費のキャッシュレス決済を早期に実装すること

２．　総裁選挙について、選挙人資格の１８歳への引き下げ及び党費納入条件の前２年から前年への緩和を早期に実現するとともに、決選投票における党員票の比重拡大など、制度改革に関する議論を加速させること

３．　SNS を含むデジタル広報を強化し、党の政策が青年世代に届く発信に取り組み、党本部主導による全国都道府県連へのデジタル広報組織強化を推進すること

４．　衆議院比例代表候補者公認基準における 73 歳定年制を徹底すること。併せて、党執行部及び閣僚への青年世代国会議員の登用を今後も積極的に行うこと

５．　憲法改正や拉致問題及び領土問題の解決といった重要課題について、党全体での取組みを一層強化すること

６．　早期の合区解消に取り組むこと。また、定数削減については、地方の声も聞きながら丁寧に議論を進めること

７．　若者や現役世代に向けた政策を一層充実させること。また、青年局からの政策提言については積極的に公約に取り入れること

以上